9/21 ふらの環境展2019 出展

展示会

投稿者：:

Posted on : 2019-9-30 23:00:00

「ふらの環境展2019」が市内の複合商業施設内の広場「たまりーば」で開催されました。
会場では、フリーマーケットや高校生の研究発表、自然環境関係の事業所などによる体験・事業紹介のブースが設けられ、富良野市博物館も開拓以前の面影を残す貴重な自然環境「鳥沼公園」で行っている外来種オオハンゴンソウの防除活動をテーマに、ブースの出展とステージ発表を行いました。

ステージ発表の冒頭にこの活動に10年にわたって協力してくれている市内の企業互助会「サンエー会」さんへに感謝状を贈呈しました。代表して、富良野市教育委員会教育長・近内栄一より感謝状を受け取ったのは株式会社サンエービルド工業 副社長の戸毛健二氏、サンエー会青年部長の西川恭隆氏です。

ステージ上では、市内に残る貴重な自然環境の価値とそこに外来種がもたらす生態系への影響、環境保全のためのサンエー会協力による10年にわたる抜き取り活動、合わせて摘み取りや草木染めといった近年の新たな取り組みなどを紹介しました。

ブースでは当館のパネル展示と合わせて、山部在住の小林静子さんがトウモロコシの皮やポテトチップスの袋などの捨ててしまう「ごみ」を使った工作「リサイクル織物」の体験学習を行い、多くの方がブースを訪れてくれました。

身近なところにとても貴重な自然があることや、それが簡単に失われてしまうかもしれない状況にあること、それを防ぐ取り組みがあることを来場の皆さんにお伝えさせていただきました。
当館ではこういった外来種防除の取り組みを毎年行っています。興味のある方は2019年に実施した事業の記事（以下のリンク）もご覧ください。
◆6/8　プロジェクト「0」～抜き取り～
◆8/23 プロジェクト「0」～外来種で草木染め～